



↑ 養殖ブリの「鮎王」を手渡され喜ぶ入所者

★ 寒ブリ食べて長生きして

東町漁協青壮年部が慰問

東町漁協青壮年部は12月10日、町内の福祉施設へ養殖ブリをプレゼントしました。同部はこの取り組みを毎年続けていて、この日は須喜隆文部長が特別養護老人ホーム桃源郷やあかね園、グループホームスマイル園、養護老人ホーム長生園^{ふりお}の4施設を訪問し、今が旬の寒ブリ「鮎王」を届けました。

特別養護老人ホーム桃源郷では、須喜部長が入所者代表の道脇モミ子さんへ「養殖を手掛ける組合員が丹精込めて育てたブリです。これを食べて元気に長生きしてください」と手渡しました。

道脇さんは「ありがとうございます」とお礼を述べ「早くさしみやブリ大根、照り焼きで食べたいです」と笑顔を見せました。

持久跳びに挑戦する低学年の児童たち↓



ま
ち
の
話
題

★ 唐 統計功績者表彰で総務大臣表彰を受賞 隈の小森れい子さんを讃える

第18回鹿児島県統計大会が11月5日、鹿児島市民文化ホールで開催され、唐隈集落の小森れい子さんが総務大臣表彰を受賞しました。

小森さんは、長年各種統計調査の調査員など歴任。今回「平成24年経済センサスー活動調査」の調査員として尽力されたことが評価されました。このほか同会場では、統計グラフコンクールの表彰も行われ、中学校の部で獅子島中3年の中浦成君が入選、同2年梅川晶可さんが佳作、同校が学校賞を受賞しました。

受賞した小森さんは「総務大臣賞と聞きびっくりした。今後も調査員として機会があれば協力していきたい」と喜んでいました。



↑ 総務大臣賞を受賞した小森さん

★ 自 町商工会主催「小学生なわとび大会」 分の記録に挑戦

長島町商工会（古田義富会長）による第2回小学生なわとび大会が12月8日、長島町総合町民体育館で開催されました。

この日は、町内の小学生150人が参加。個人戦で持久跳びや後ろ跳び、あや跳び、二重跳びを競いました。団体戦は、1チーム8人で3分間に何回跳べるかで勝負する大縄跳びが行われ、会場には、たくさんの保護者らが応援に駆け付け、「頑張って」と声援が送られました。

同会の古田会長は「みんなが参加できる縄跳びで、他の学校の児童とも交流を深め友達をたくさんつくって」と笑顔で子どもたちを見つめていました。